

院長就任のごあいさつ



院長 吉井 慎一

4月1日付で、ひたちなか総合病院の院長を拝命いたしました。この紙面をお借りして、一言ご挨拶をさせていただきます。

当院は日立製作所の企業立病院として、1945年（昭和20年）に開設されましたが、1999年に永井前院長が就任してから、ひたちなか総合病院は大きな進歩をしてきました。安全・安心な質中心の医療をめざし、「2000年版ISO9001」の国内初の取得、病院機能評価の認定、臨床研修病院指定、オーダリングシステム導入、DPC移行、茨城県がん診療指定病院指定、災害拠点病院指定、フルオーダー電子カルテ導入、そして2010年6月には新病院がリニューアルオープンし、同年7月に名称を「水戸総合病院」から「ひたちなか総合病院」に変更し、病床も215床から302床になりました。さらなる医療の質向上のため、筑波大学附属病院ひたちなか社会連携教育研究センターが設置され、大学から優秀な人材が当院の臨床・教育・研究のため派遣されました。その後も、地域医療支援病院指定、ISO22301（BCMS）認証取得、地域がん

診療連携拠点病院指定と常に前進してきました。これらは永井前院長の適格な判断力と、必ず実行するという強いリーダーシップのもと、職員一丸となって取り組んできた結果と考えております。

このように病院の基盤は整備されてきましたが、少子・高齢化社会に向けて医療を取り巻く環境の変化への対応は、いよいよ待った無し状況を迎えています。日常生活圏域を単位として、医療・介護・予防・住まい・生活支援を包括的に確保する「地域包括ケアシステム」は、皆様が今後も安心して暮らせる社会を作っていくのに重要なものです。当院はひたちなか市、医師会とともに、その中心的な役割を担っていかねばならないと考えております。

私は、1992年に当院に赴任し、2003年から副院長として実際の臨床の現場に従事してまいりました。この間、地域の皆様方には、いろいろなお批判・ご指摘を頂戴いたしました。これからは、「地域を護る病院」という病院理念のもと、皆様と情報を共有し、説明責任を果たし、患者さんの視点に立った安全・安心で質の高い医療を提供すべく努力をしてまいります。これまで以上のご支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ひたちなか総合病院・総合健診センター休日のお知らせ

4月	日	月	火	水	木	金	土	5月	日	月	火	水	木	金	土	6月	日	月	火	水	木	金	土	7月	日	月	火	水	木	金	土
							①		1	②	③	④	⑤	⑥			1	2	③						①						
4	②	3	4	5	6	7	⑧	5	⑦	8	9	10	11	12	⑬	6	④	5	6	7	8	9	⑩	7	②	3	4	5	6	7	⑧
月	⑨	⑩	11	12	13	14	⑮	月	⑭	15	16	17	18	19	⑳	月	⑪	12	13	14	15	16	⑰	月	⑨	⑩	11	12	13	14	⑮
	⑯	17	18	19	20	21	⑳		㉑	22	23	24	25	26	㉒		⑱	20	21	22	23	㉔		⑯	⑰	18	19	20	21	㉒	
	㉓	24	25	26	27	28	㉔		㉕	28	29	30	31				㉕	26	27	28	29	30		㉓	㉔	25	26	27	28	㉔	

■はひたちなか総合病院休日 ○は総合健診センター休日



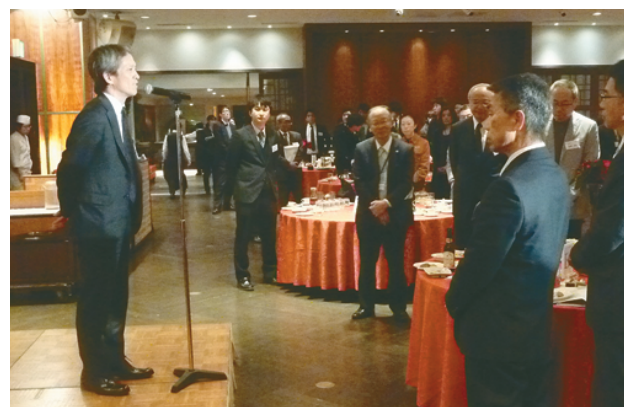
当院は、2015年4月に「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。地域におけるがん診療連携拠点病院として医療機関との連携を推進し、地域の皆さんに最新の技術とサービスを提供していけるよう努めております。昨今、国からは小・中学生に対するがん教育の推進を図っていく方向性が示されています。当院でもその一環として、医師による教育の取り組みを始めています。

小・中学生に対するがん教育



がん対策基本法が施行されて10年が経過しましたが、がん死亡率の減少は目標値であった20%に届かず17%になると見込まれています。その主因は検診率の低さと喫煙率の低下の鈍化であることから、国は小・中学生に対するがん教育の推進を図ることになりました。そこで、当院ではひたちなか市健康推進課の協力を得て、三橋医師による市内の小・中学校での「がんを正しく理解して、いのちの大切さを知る」授業を2016年6月から開始し、2016年度は市内小学校4校ならびに中学校1校で実施しました。授業は一方的な講義ではなく、質問形式として自ら考えてもらえるように工夫しています。また、「がんに対するイメージや関心について」や「がんに対する知識や理解について」の16題から成るアンケートを授業の前後に行って、授業の理解度と成果を評価しています。一例を挙げると、「日本人ががんになる可能性は現在2人に1人ぐらいと言われていますが、正しいですか。」という問いでは、授業前に「正しい」と正解できた生徒の正解率は27%に対し、授業後の正解率は63%と向上しました。今後も常陸太田・ひたちなか保健医療圏の小・中学生に対する「がん教育」を積極的に行い、がんに対して正しい知識を持ってもらえるように啓発活動を行っていきたいと考えています。

2016年度地域医療連携推進大会



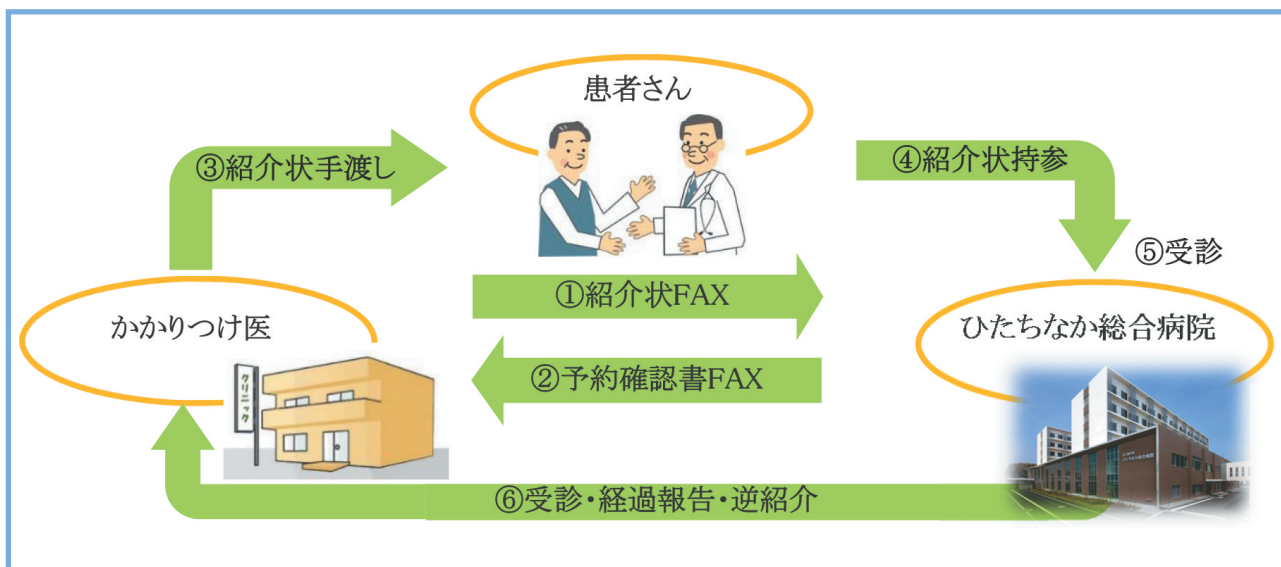
2017年3月2日、第7回地域医療連携推進大会をホテルクリスタルパレスにて開催いたしました。医療・介護のサービス体制の抜本的な見直しが必要とされる2025年問題を見据え、昨年度に引き続き、「高齢者社会における当院の取り組み」をテーマに神賀副院長による「在宅医療における緩和ケア」、摂食嚥下障害看護認定看護師による「高齢者の摂食嚥下について」の講演を行いました。また、ひたちなか市内・外より、医師、歯科医師の先生方をはじめ、多職種の方々に参加いただき開催することができました。今後ご意見・ご指導をいただきながら、地域の方々によりよい医療が提供できるよう努めていきたいと思っております。ご参加いただきました皆様へ厚く御礼申し上げます。

患者さんの受診とご紹介について

当院では、急性期病院として地域医療（医療機関との機能分担）の推進および診察待ち時間負担軽減によるスムーズな外来診療の運営を目的とし、原則完全予約制となっております。

また、よりよい医療を提供するために病院と診療所が適切な役割分担のもと、患者さんを紹介しあう仕組みをとっており、地域医療連携の推進をさせていただいております。病状に伴いかかりつけ医より病院に行く必要があると判断された場合には、かかりつけ医から当院の予約を取っていただき、紹介状を持って病院を受診していただく流れです。当院での治療後病状が安定した患者さんには、当院医師の判断のもと、紹介元の「かかりつけ医」へ紹介いたします。

なお、当院では医療機器共同利用を推進しており「かかりつけ医」の医療機関では行っていない検査（CT検査、MRI検査、超音波検査）のみのご紹介もお受けしておりますのでご利用ください。



部門紹介



地域医療連携スタッフ

地域医療連携スタッフは、患者さんが適切な医療を受けられるように「かかりつけ医」と病院との橋渡しをすることが主な役割になります。「かかりつけ医」から紹介の際に患者さんがスムーズに外来受診をしていただけるよう調整を行ったり、入院治療が必要な場合は、担当医の確保やベッドの確認など、速やかに対応できるよう手配いたします。

今後も、より一層の地域連携を推進していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



診察・検査の予約お問い合わせは地域医療連携室へ

(株)日立製作所ひたちなか総合病院
茨城県ひたちなか市石川町20番1
TEL 029-354-5111 (代表)

8:15~16:30 (月曜日~金曜日)
TEL 029-354-5202 (直通)
FAX 029-354-5220 (直通)

歯科検診が始まります！

総合健診センター保健師 青木 章子

当センターでは、2017年6月から、人間ドック等の健診のオプション検査として、歯科検診を開始する予定です。

歯科検診は、歯科医師による口腔内の状態や歯周疾患などの検査および口腔内CCDカメラを使って、自分では見えにくい奥歯や歯の裏側などを瞬時に鮮明にモニターに映し出し、自分の目で確認していただくことができます。

歯を失う80%以上の原因は、歯周病もしくはむし歯によるものです。特に、歯周病は、歯の周囲の汚れ（プラーク）のなかに含まれる細菌の毒素で歯ぐき（歯肉）に炎症が起き、歯を支える骨（歯槽骨）が溶けていく病気です。むし歯と異なり痛みが出ないことの方が多く、気づかないうちに進行し歯肉からの出血などが起こった後、歯が自然に抜け落ちるほど重症になることがあります。

年に一度は、人間ドック等の健診と歯科検診をセットにして、健康チェックしてみませんか？

【検診料金】3,000円（税込み）

* 日立健保加入の方は、無料。

【対象者】人間ドック等の健診を受診された方で、歯科検診を希望する方

【お問い合わせ】総合健診センター

フリーダイヤル：0120-55-6292

「看護の日」イベント開催のお知らせ

本院主催の「看護の日」イベントを開催いたします。本年のテーマは「予防とヘルスケア」です。健康チェックをはじめ、骨折しない体づくりや、より健康な食生活へのレシピ、手のツボ押しとハンドマッサージなどミニ講座やプチ体験のほか、救急蘇生法、認知症の方々との接し方や、お産の場面を熱のこもった寸劇でお届けします。

入院患者さんはもちろんのこと、ご家族、ご友人などお誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

【日時】5月13日（土）13：00～

【場所】病院1階ロビー

【参加費】無料

【お申込み】事前のお申込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。

【お問い合わせ】看護局

TEL：029-354-5111（代表）



◆◆◆◆ 医師異動の紹介 ◆◆◆◆

診療科	氏名	異動日
内科	太田 良雄	退職（2017. 3. 31）
	柴崎 俊一	採用（2017. 4. 1）
循環器内科	崔 星河	退職（2017. 3. 31）
	飯岡 勇人	採用（2017. 4. 1）
呼吸器内科	乾 年秀	退職（2017. 3. 31）
	肥田 憲人	採用（2017. 4. 1）
消化器内科	永瀬 将臣	退職（2017. 3. 31）
	永渕 美帆	退職（2017. 3. 31）
	田島 大樹	採用（2017. 4. 1）
	丹下 善隆	採用（2017. 4. 1）
消化器外科	小玉 夏美	採用（2017. 4. 1）
	月崎 絢乃	採用（2017. 2. 1）
	月崎 裕	採用（2017. 4. 1）
整形外科	徳村 和彦	採用（2017. 4. 1）
	大西 美緒	退職（2017. 3. 31）
	西田 雄亮	退職（2017. 3. 31）
	田中 健太	採用（2017. 4. 1）
歯科口腔外科	池田 麗美	採用（2017. 4. 1）
	持田 薫利	退職（2017. 3. 31）
リハビリテーション科	上杉 篤史	採用（2017. 4. 1）
放射線治療センター	海老原 一彰	採用（2017. 4. 1）
水戸健康管理センター	池田 一	採用（2017. 4. 1）
臨床研修医	永井 陽一郎	採用（2017. 4. 1）
	中野 登和子	退職（2017. 3. 31）
	石井 雄一郎	退職（2017. 3. 31）
	高向 梨沙	退職（2017. 3. 31）
	岡本 千尋	退職（2017. 3. 31）
	船崎 俊也	退職（2017. 3. 31）
	佐野 隆一郎	退職（2017. 3. 31）
	山崎 広嗣	退職（2017. 3. 31）
	山田 修三	採用（2017. 4. 1）
	西野 顕吾	採用（2017. 4. 1）
	藤井 理美	採用（2017. 4. 1）
	横倉 萌花	採用（2017. 4. 1）
	宮内 博基	採用（2017. 4. 1）
	福蘭 隼	採用（2017. 4. 1）
	磯崎 光宏	採用（2017. 4. 1）
	白谷 理恵	採用（2017. 4. 1）
	池口 文香	採用（2017. 4. 1）
安原 遼	採用（2017. 4. 1）	
岩崎 敬子	採用（2017. 4. 1）	
大松 賢太	採用（2017. 4. 1）	
青柳 慧	採用（2017. 4. 1）	

筑波大学附属病院ひたちなか社会連携教育研究センター

診療科	氏名	異動日
神経内科	儘田 直美	派遣開始（2017. 4. 1）